



## フットフック

就任翌日から、幕別町（忠類地区）の絵画のような風景を取材する弘中さん。

左下の写真は、ナウマン公園キャンプ場で撮影した「青空とすももの花」

右下の写真は、今月号の表紙を彩る「爽やかな草木の香りが広がる晴れた日」

今後も期待が高まります。



# 地域おこし協力隊員『弘中ゆかり』です！ 幕別町の風景は、 見るものすべてが「魅力」

地域おこし協力隊員が就任しました！

幕別町で初となる地域おこし協力隊員が就任し、5月7日、町長から委嘱状が交付されました。

地域おこし協力隊員として就任した弘中ゆかりさんは、札幌市出身で、ドライブが趣味。

十勝地方にも幾度となく訪れ、ヨーロッパにも似たその景色に魅せられた一人で、「大好きな十勝で活動したい！」と地域おこし協力隊に募集したそです。

活動内容は、SNSを活用した地域情報の発信、観光施設や特産品等の観光資源を生かした事業展開、地域イベントの運営協力など多岐にわたります。

町長から「民間企業、官公庁での勤務経験、そして都会の目から見た忠類の魅力を存分に発信してください。」と激励の言葉が贈られました。



### 初めての十勝暮らし

地域おこし協力隊員の任期は、最長で3年。

弘中さんは、協力隊員として忠類地区で新生活がスタートしますが、「十勝で暮らすのは初めてです。」と話してくれました。

「食」にも興味がある弘中さんは、道の駅ちゅうるいで販売している「プレミアム」を口にした瞬間、クッキーシューと純白なクリームに感動し、「このシュークリームには、ゆり根の魅力が余すことなく表現されている。」と感動したそうです。

### 地域おこし協力隊とは・・・

田舎暮らしや地域活性化への貢献を希望する都市住民を人口減少や高齢化が進む地域社会の新たな担い手として受け入れ、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。



### まだまだ勉強不足

「幕別町のことは、まだまだ勉強不足。自分から出向き、一日も早く地域の皆さんに覚えていただきたいです。」と話してくれました。

活動期間終了後は、「幕別町でスイーツのお店を開くのが夢なんです。地域の方々とつながりやご縁を大切にして魅力発信頑張ります！」と思いを話してくれました。

幕別「忠類」の魅力を  
全国のみなさんにお伝えしたいです。

どうぞ よろしく お願いします。

地域おこし協力隊

弘中 ゆかり